

お話のおもしろさを探る(二年)

—あるとないで大ちがい

「お話たんけんアイデア表」

兵庫県宝塚市立仁川小学校
野村 美由紀

「おもしろいところ」から
「おもしろさ」へ

子どもたちは、一学期から教科書教材を含む数多くのお話について、そのお話の「おもしろいところ」を紹介し合う活動を続けてき

3年4組「お話たんけんアイデア」表

<p>お話しごと—お話の変化に注目—</p> <ul style="list-style-type: none"> ① お話の変わり目のおもしろさ ② もともにもどるおもしろさ ③ 結びめと終わりで大ちがいのおもしろさ <p>オープニング—お話の結びまじりに注目—</p> <ul style="list-style-type: none"> ④ 登場人物のキャラクターのおもしろさ ⑤ おもしろいことが起こるおもしろさ ⑥ 出会うおもしろさ ⑦ 事件が起こるおもしろさ <p>展開 (てんぱい)—お話のうつり変わりに注目—</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑧ まどどんつがらるおもしろさ(量) ⑨ まどつかえこするおもしろさ ⑩ まどがりのおもしろさ(質) ⑪ まどくってんするおもしろさ ⑫ 登場するおもしろさ ⑬ まどクワイマフスのおもしろさ ⑭ まどどんふるおもしろさ ⑮ 夢くしほのおもしろさ ⑯ まどおこするおもしろさ ⑰ 交代するおもしろさ ⑱ まど色いっぽつせーふのおもしろさ ⑲ 予想外のことが起こるおもしろさ ⑳ 対決するおもしろさ ㉑ まどかちがひするおもしろさ <p>エンディング—お話のおしまりに注目—</p> <ul style="list-style-type: none"> ㉒ 力を合わせて解決するおもしろさ ㉓ アイデア・ひらめきで解決するおもしろさ ㉔ とくいわざで解決するおもしろさ ㉕ おがひがひらがるおもしろさ ㉖ いっけんろくちやくするおもしろさ ㉗ 夢どがどけるおもしろさ 	<p>ひょうげん</p> <ul style="list-style-type: none"> ㉘ 言葉遊びのおもしろさ ㉙ 様子を書き言葉のおもしろさ ㉚ せりふのおもしろさ ㉛ けしんのおもしろさ ㉜ 会話のおもしろさ 
--	---

た。「木かげにごろり」(金森襄作・東書三年下)であれば、「お百姓を困らせていた地主がお百姓にごちそうを食べられて困ってしまったところ」が「おもしろいところ」であり、「こんとあき」(林明子・福音館)であれば、「こんに手を引かれておばあちゃんの家に向かったあきが、こんをおんぶしておばあちゃんの家にとどり着くところ」が「おもしろいところ」という具合である。二学期になれば、二百を超えるお話について、「おもしろいところ」が挙げられていく。

それぞれのお話ならではの「おもしろいところ」が抽出されるので、紹介される内容は、お話ごとに違っている。しかし、「木かげにごろり」と「こんとあき」の「おもしろいところ」には、「逆転する」という共通

した「おもしろさ」があることに子どもたちは気付いていく。つまり、多くの「おもしろいところ」を俯瞰し、その共通性を分析することによって、お話の「おもしろいところ」は、より高次の「おもしろさ」として分類整理することができる。上に示したような「お話たんけんアイデア表」を二学期の半ばには生み出すことができるのである。

この表は、お話の構造や特徴、内容の独自性、表現上の特徴などを探っていくための手がかりを与える。子どもたちは、この表を活用することによって、新たに出会ったお話について、自分の力で多様な角度からアプローチすることができるようになる。お話独自の良さについて自信を持って主張することができるようになっていく。

三学期における教科書教材「サーカスのライオン」(川村たかし・東書三年下)であれば、⑥「出会うおもしろさ」を用いて、じんざが男の子と出会うことによって変容できたとい

